

**** 伊勢観光活性化プロジェクト会議（伊勢活フロ）とは ****

「伊勢を訪れた人が元気になるようなまちをつくりたい!」「世界に『伊勢』を発信したい!」そんな思いを持った市民、団体、事業者、行政など、いろんな分野の人があつまって交流を深める場で、伊勢市の事業として平成18年9月にスタートしました。

会議では「人」「環境」「食」の部会に分かれ、「一人では難しいことも、みんなが強みを活かし合えばできる!」と、数々の取り組みを行いました。結果、人部会では「伊勢あんちょこ」、環境部会では「サイクリングマップ」、そして食部会ではこの「外宮前名物・御饌丼」を生み出しました。また会議では観光まちづくりの中間支援団体「まちづくり会社」の設立も検討し、合同会社ジューイング（伊勢菊一経営等数々の事業を実施する、伊勢を発信する会社）設立のきっかけとなっています。



【伊勢観光活性化プロジェクト会議の理念】

【基本理念】 聖地・伊勢から「おかげさま」の心を伝えよう。

地球環境の問題、世界の格差の問題等様々な課題が噴出してきた今、自然との関りを大切にしてきた日本人の精神を受け継ぐ聖地・伊勢からおかげさまの心を世界に伝えていくことを基本理念とします。

【行動理念】 平成25年の御遷宮に向けて、基本理念に基き、聖地・伊勢にふさわしいまちづくりを進めるため、私たちは次の行動理念を共有し、お互いに連携して取り組むことを宣言します。

- 1 人と人との絆を回復し、多様性を尊重し、おかげさまの心で行動します。
- 2 聖地・伊勢の遷宮の精神、環境保全、自然と人間の共生の姿に学び、行動します。

3 地域資源の活用、地産地消、食の安全などを保障する顔が見える循環型社会の構築による地域の自立と持続性を基本として行動します。

－ 聖地・伊勢とは －

二千年前から伊勢神宮の神様が御鎮座されるまち・伊勢は、世界的にも価値のある日本のふるさとであり、それにふさわしいまちを私たちは創っていきたいと考え、それを実現させていきます。

－ 「おかげさま」の心 とは －

人間は、ついつい自分の力によって「生きている」と思いがちですが、自然、人、他の生命など、多くのものによって「生かされている」のです。その自分をとりまく様々な「他なるもの」に対する感謝の気持ちが、「おかげさま」の心です。

このような理念をもとに5年間活動を続け、H25.3月に市の事業としては終了しましたが、その後も一部の取り組みは自発的に続けられています。そのひとつが「外宮前名物・御饌料」です。